

貧困のなかで大人になる

～子どもと女性のくらしと貧困～



【お話】中塚久美子さん

朝日新聞記者。2008年から子どもの貧困を取材。貧困問題と深く関わるジェンダーや家族に関する法律、制度を取材する中で、息長く、しつこく、伝え続けなければ、声が小さく不利な状態に置かれた人が置き去りにされたままになる、と訴える。単著に『子どもと女性のくらしと貧困「支援」のことばを聞きに行く』（かもがわ出版）、『貧困のなかでおとなになる』（同）。2010年、貧困ジャーナリズム賞受賞。

しまねの「子どもの貧困」 5人に1人に急増

島根県の「子どもの生活実態調査」（2024年）では、「生活困窮層」にいる子どもたちは、前回調査時（2019年）の13.7%から20.1%になり、実に“7人に1人”から“5人に1人”に増加しています。

「子どもと女性の貧困」について、専門記者として10年以上の取材から見えてきた実態や応援について、中塚久美子さんのお話しをお聞きし、みんなで交流します。

参加無料

どなたでも参加できます



【主催】



特定非営利活動法人
フードバンクしまね
あったか元気便
FOODBANK SHIMANE ATAKA GENKIBIN



0852-67-7350 fax0852-67-7351



attakagenkibin@gmail.com

日時：5月26日（月）午後3時30分より
場所：JAしまね津田支店3階大会議室

お問合せ・申し込み先

会場や資料の都合で、事前にお申し込みいただけると助かります